

KANOYA

広報かのや お知らせ版 Vol.461



TOPIC

鹿児島路583.2kmを たすき 12色の襷とともに駆け抜ける

2月15～19日、県内の12チームが全53区間・合計583.2kmを走破する「第72回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会」が開催されました。第4日目は郷土入りということもあり、肝属チームは3区でトップに躍り出て首位をキープ。地元の保育園や小学生たちが旗や横断幕を持って応援する中、2位に1分以上の差をつけてハローワークかのや前のゴールテープを切りました。肝属チームは大会全体で、区間賞を4人、敢闘賞・ヒーロー賞・新人賞をそれぞれ1人ずつ受賞するなど健闘し総合順位4位でAクラスを維持して今大会を終えました。



▲大会前日には鹿屋市役所で肝属チーム激励のための出発式を実施。城ヶ崎大地主将が勝利に向けた抱負を述べました。